



ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 379
October
2024

トピックス

お知らせ

📌 ACDR2024の開催

📌 津波防災に関する国際シンポジウム

国際会議への参加

アジア太平洋防災閣僚会議 (APMCDRR2024) への参加

関係機関との協力推進

JICA国別研修マレーシア「LEP2.0災害リスク管理能力強化（事前防災投資とリスク理解）」

Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540
Fax: 078-262-5546
editor@adrc.asia
<https://www.adrc.asia>

© ADRC 2024

●お知らせ

ACDR2024の開催

前号でお知らせのとおり、アジア防災センター（ADRC）は、ベトナム堤防管理・防災局（VDDMA）および内閣府との共催で、2024年11月12日～13日に「アジア防災会議2024（ACDR2024）」を開催します。今年の会議は、「気候危機を乗り越えて持続可能な社会を築くための、先を見据えた対策と積極的な取り組み（Proactive Solutions and Anticipatory Actions for Sustainable Resilience to the Climate Crisis）」をテーマに、ベトナムのハノイで開催されます。



12-13 November 2024

Round Table	Session 1	Session 2	Special Session
12 Nov. 2024 10:00 - 12:00 (UTC+7) Round Table Challenges and Progress in Implementing the Actions Related to Resilience to Climate Crisis in the Sendai Framework for Disaster Risk Reduction	12 November 13:30-15:15 (UTC+7) Session 1 Enhancing Flood and Flash Flood Risk Information	12 November 15:30-17:15 (UTC+7) Session 2 Improving Flood Countermeasures Based on Analyses of Future Risk for Disaster Risk Reduction (DRR) and Climate Change Adaptation (CCA)	13 Nov. 2024 09:00 - 10:30 (UTC+7) Special Session Disasters and Disaster Management in Vietnam

ACDR2024のウェブサイト：<https://adrc.adrc.asia/>

今回の会議では、会議2日目午前、ベトナムにおける災害や防災の課題について取り上げた特別セッションが開催されます。この特別セッションでは、今年9月にベトナムを襲った台風11号（アジア名：ヤギ）による影響に関する発表の他、ベトナムにおける最新の防災への取り組みについて、ベトナムのVDDMA、地方政府、研究機関から紹介していただきます。

同会議の最新情報を下記の通りお知らせいたします。会議への参加（対面およびオンライン）を希望される方は、ACDR2024ウェブサイトからお申し込みください。

登録（ACDR2024ウェブサイト）

<https://adrc.adrc.asia/>

開催日（ベトナム時間、UTC+7）

2024年11月12日～13日

続き

プログラム案（2024年10月30日現在）

第1日：11月12日

- 開会式
- ラウンドテーブル：仙台防災枠組における気候危機へのレジリエンスに関する行動実施における課題と進捗状況
- セッション1：洪水・鉄砲水リスク情報の高度化
- セッション2：将来リスク分析に基づく洪水対策の強化 - アジアにおける災害リスク軽減（DRR）と気候変動適応（CCA）の推進

第2日目：11月13日

- ベトナムの災害と防災に関する特別セッション
- まとめ
- 閉会式
- フィールドトリップ（メンバーのみ）

最新のプログラムを含むACDR2024の詳細については、上記ウェブサイトをご覧ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

津波防災に関する国際シンポジウム

ADRCは、インド洋津波20周年記念事業として、シャクアラ大学津波防災研究センター（TDMRC/USK）と共同で「[津波防災に関する国際シンポジウム](#)」を開催します。

テーマ：インド洋津波20年後の津波防災戦略の強化

日時：2024年11月7日（木）

時間：10:30 - 19:00（日本時間、GMT+9）

会場：ハイブリッド（オンラインおよび対面）、TDMRC USKオーデトリウム

登録：<https://bit.ly/TsunamiSym>



●国際会議への参加

アジア太平洋防災閣僚会議（APMCDRR2024）への参加

準天頂衛星システム（QZSS：Quasi Zenith Satellite Systems）は測位・通信の機能がそれと似ていることから「日本のGPS」と呼ばれています。2024年10月14日～18日にフィリピンのマニラで開催されたアジア太平洋防災閣僚級会議（APMCDRR）にて、ADRCは国際協力機構（JICA）、宇宙航空研究開発機構（JAXA）や関係協力機関と共同でパートナーイベントを開催し、ジェラルド・ポトゥタン主任研究員が早期警報システムの向上におけるQZSSの貢献について発表しました。

QZSSの貢献として一つ目に、山岳地帯や離島といったWi-Fiやインターネット、モバイルネットワークのアクセスが限られている地域にも早期警報メッセージを送信することができるため、そのような地域での早期警報システムを改善することができます。二つ目に、地上通信網が災害で被災した場合に、QZSSは災害リスクのある地域に警報メッセージを送信するためのバックアップシステムとして機能します。また、QZSSは衛星測位システムでもあるため、警報メッセージは特

続き

定の被災地域に限定して送信することができます。このパートナーイベントの詳細については、こちらのリンクをご参照ください。<https://apmcdrr.undrr.org/conference-event/urban-resilience-metropolises-incorporation-multi-sectoral-spatial-risk-assessment>

APMCDRRでは、ADRCはパートナーイベントのほか、活動紹介のポスター展示を行いました。1) 災害リスクマネジメントのための衛星観測とメッセージ送信サービスの促進、2) ICT（情報通信技術）を活用したコミュニティ防災、3) 防災力向上のための人材育成プログラムの実施について紹介しました。

最終日には、ADRCはJICAの協力プロジェクト「パシグ・マリキナ川河川改修事業」の現場視察に参加し、マリキナ市、パシグ市を訪問しました。同事業ではマニラ首都圏の洪水被害をさらに軽減するための河川拡幅等を実施しており、現場視察を通じて事業の取り組みについて理解を深めました。



(左) ジェラルド・ポットタン主任研究員によるQZSSの貢献に関する発表、(右) ブース展示の様子

●関係機関との協力推進

JICA国別研修マレーシア「LEP2.0災害リスク管理能力強化（事前防災投資とリスク理解）」

ADRCは、2024年9月2日から13日にわたり、JICA国別研修マレーシア「LEP2.0災害リスク管理能力強化（事前防災投資とリスク理解）」を実施しました。

本研修は(1) 災害リスクの概論を体系的に学んだ上で、洪水・土砂災害を中心に国や地方自治体を実施する事前防災投資と残余リスクへの対応に係る視察・講義を通じて、災害リスク軽減手法を理解し、(2) その上で、マレーシアにおける災害被害軽減の加速に向けた、自らが所属する組織のアクションプランを作成することを目的としています。本研修にはマレーシア国家防災機関、関係機関を中心に14名が参加し、東京、茨城、静岡、神戸での講義、視察を通じ、日本の政策、事例について積極的に学びました。



荒川下流河川事務所

研修実施にあたり、ご協力いただいた関係機関の皆様に厚く御礼申し上げます。

問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。